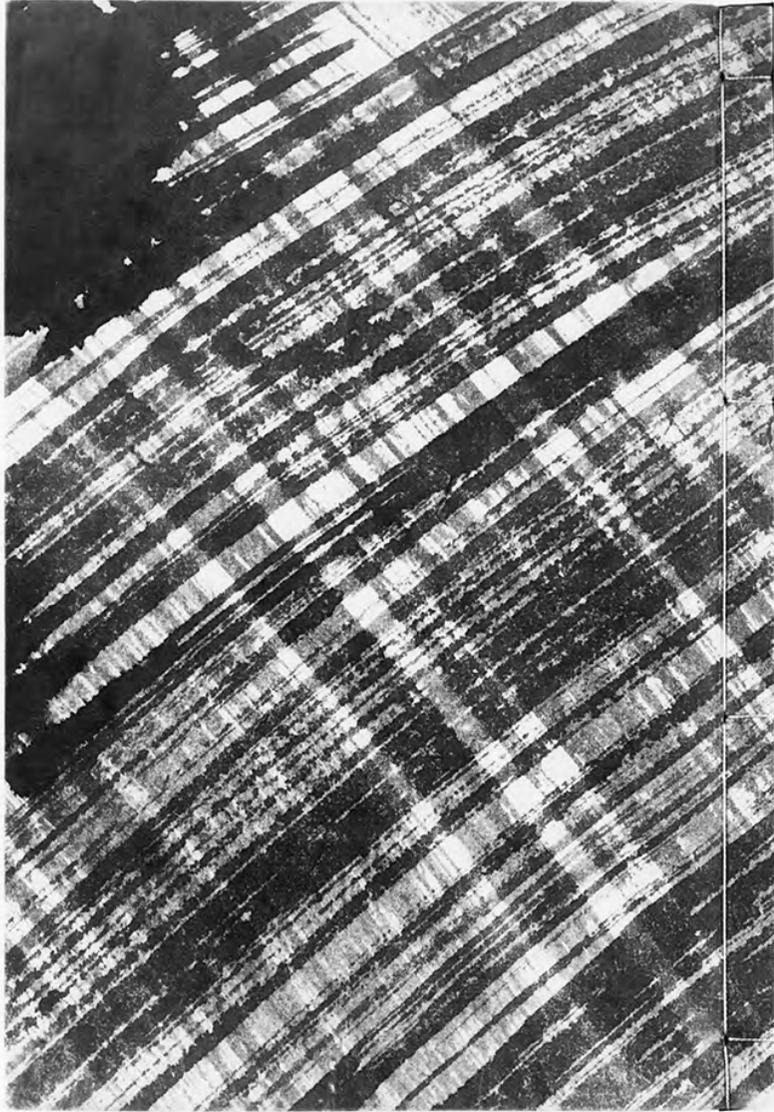
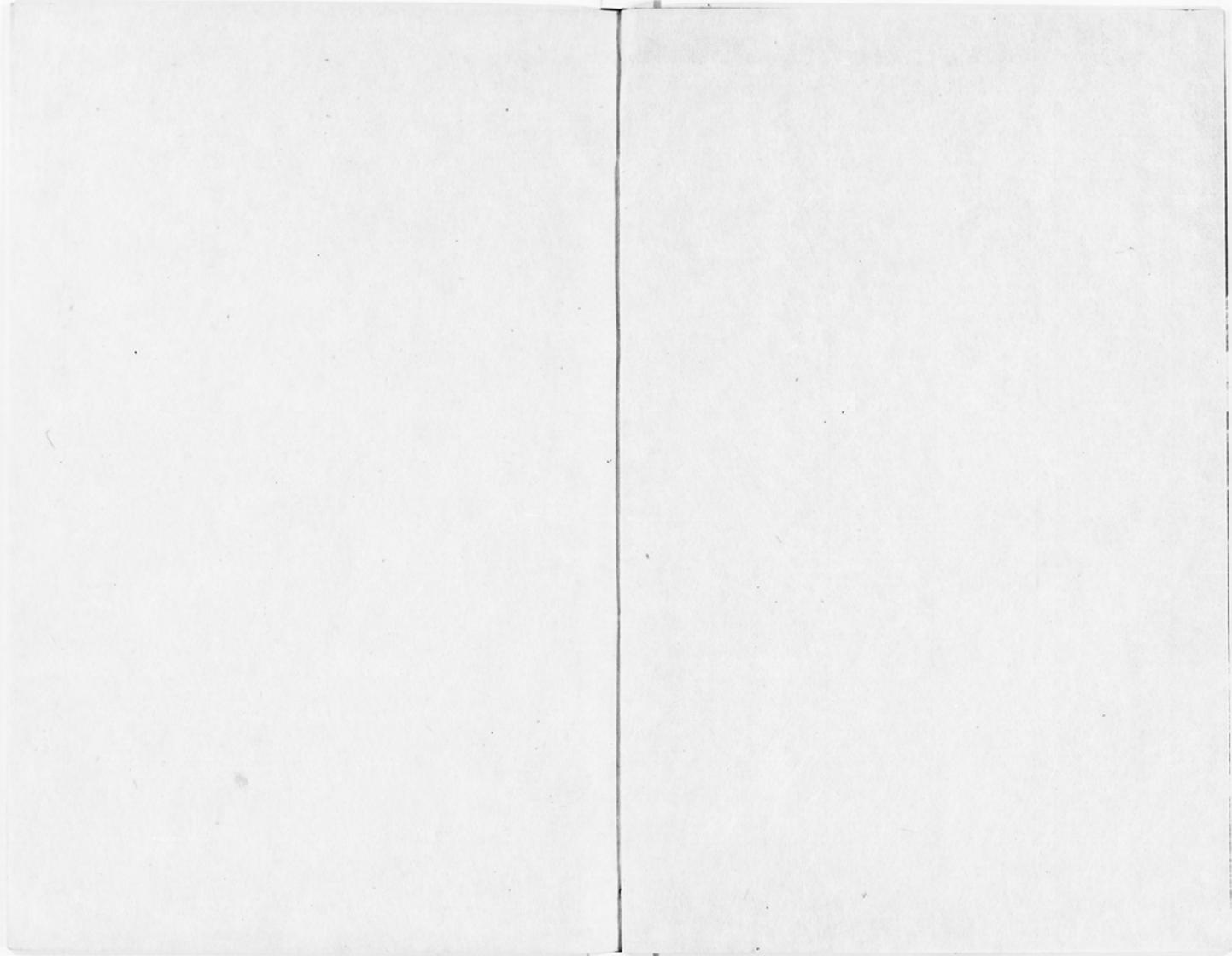
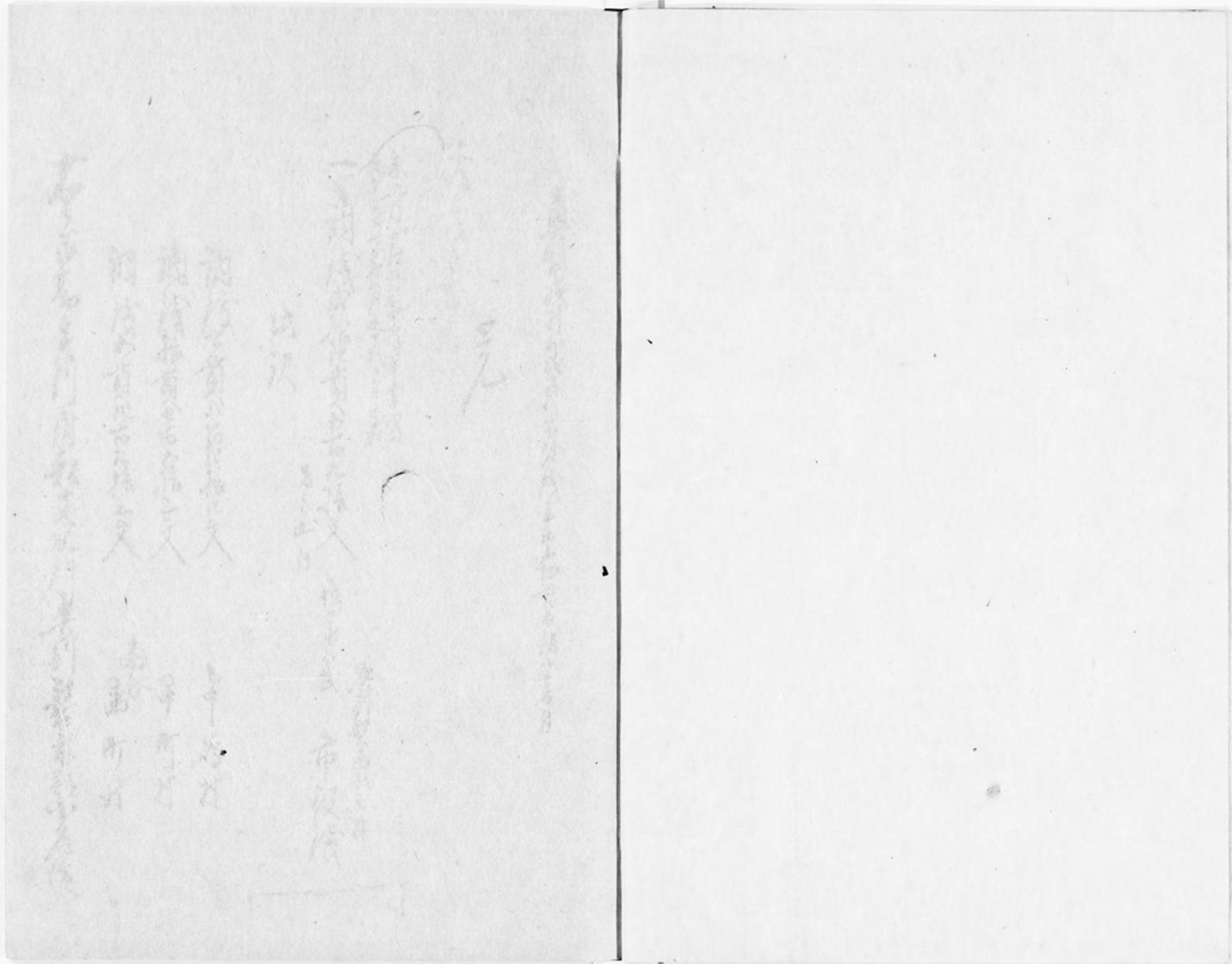


近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。







Handwritten Japanese text on the left page, including characters such as 三ノ, 出次, and 市役所.

朱書

奥列中... 市役淺

要... 元

東九月... 南...

一 酒... 市役淺

出沃

酒... 市役淺

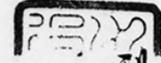
酒... 市役淺

酒... 市役淺

右... 市役淺

朱書

Handwritten text in cursive script, likely a letter or document, written vertically on the right page.



Additional handwritten text or a signature located below the seal on the right page.

Vertical handwritten text on the left page, possibly a date or a reference.

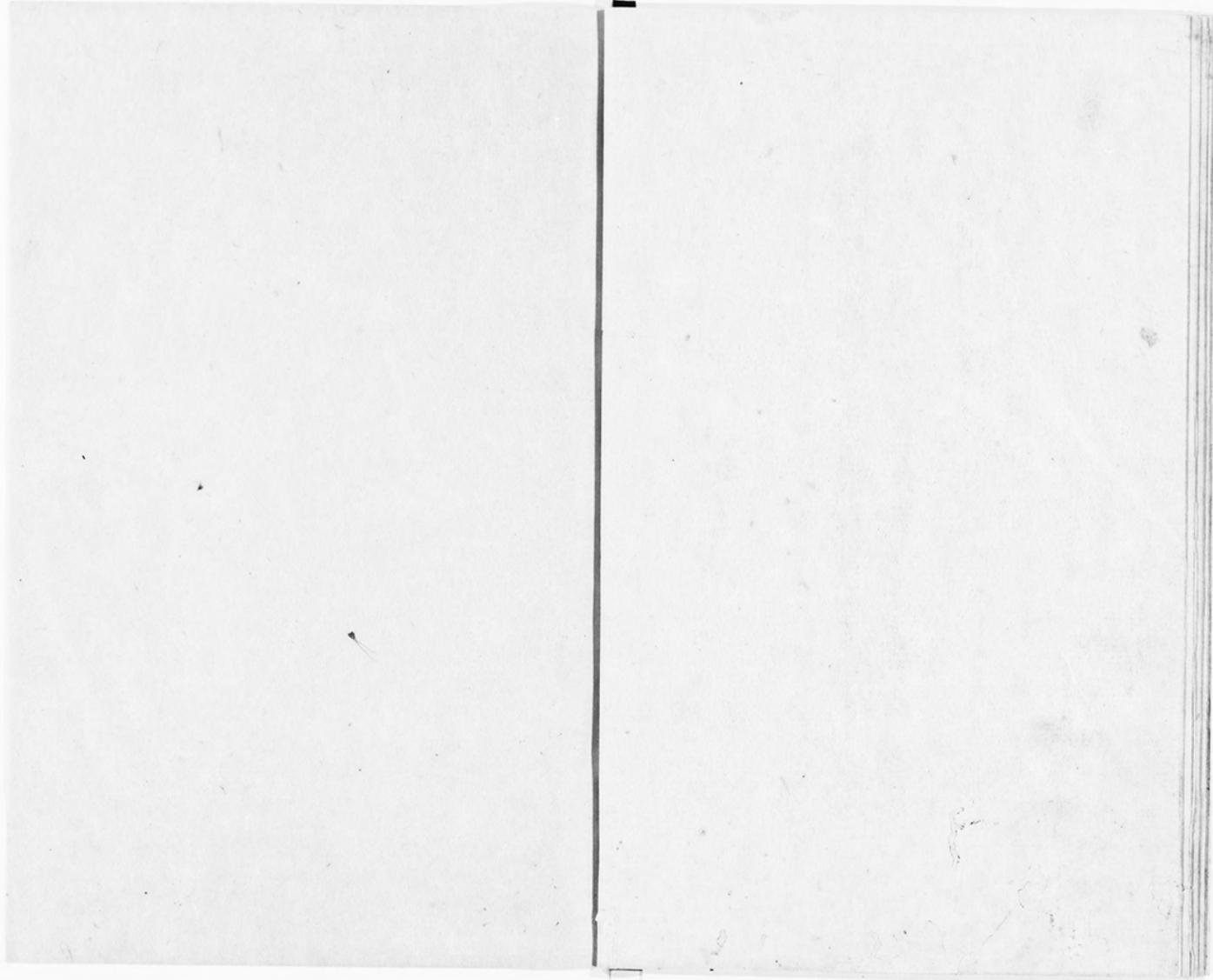
Vertical handwritten text on the left page, continuing the document's content.

Vertical handwritten text on the left page, continuing the document's content.

Vertical handwritten text on the left page, continuing the document's content.

Vertical handwritten text on the left page, continuing the document's content.

Vertical handwritten text on the left page, continuing the document's content.



朱書

身村材之世尾極買公加永新親不之何也

新親
為之申上格年未の取
一 永核或分尺之百七格又

白紙或分尺之百七格又 喰尾坊

白紙

永或分尺之百七格又

白紙或分尺之百七格又

喰尾坊
但三人
永或分尺之百七格又

世尾極買公加永新親不之何也
之取計
奥州 世尾極買公加永新親不之何也
奥州 世尾極買公加永新親不之何也
奥州 世尾極買公加永新親不之何也
奥州 世尾極買公加永新親不之何也

喰尾坊

喰尾坊

喰尾坊

朱書

永之乃又

内永之乃又 右目以

但右目以

永之乃七格又

内永之格又 右目以

但右目以

永之乃七格又

内永之格又 右目以

但右目以

永之乃七格又

内永之格又 右目以

永之乃七格又

内永之格又

但右目以

永之乃七格又

内永之格又 右目以

但右目以

少社谷村

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

上野村

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

朱書

永七五七移又

但移五七移又
内永五七移又 右口以

永五五七移又

但右口以
内永五七移又 右口以

右口以

七右口以

七右口以

七右口以

七右口以

右口以

七右口以

右口以

七右口以

七右口以

七右口以

右口以

七右口以

右之書身死後之修和而斗第之修律と
其子實の承上而中村の修律と其律の修和
了りて其修和の修律と其修和の修律と
之修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と
修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と
修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と
修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と
修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と
修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と

以て修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と
修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と
修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と
修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と
修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と
修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と
修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と
修和の修律と其修和の修律と其修和の修律と

又乃三年一月一日

本稿第三部

御節定許

朱書

紙の上の松の傍に又と云ふは依る事句に云

慶長三年一月

森田三郎

十



江戸勘定

長千代後 録し給 備忘 小倉の 本番 勘定 三年 勘定 官 之 全 名 之 有

朱書之松の傍に又と云ふは依る事句に云
長千代後 録し給 備忘 小倉の 本番 勘定 三年 勘定 官 之 全 名 之 有
松の傍に又と云ふは依る事句に云
長千代後 録し給 備忘 小倉の 本番 勘定 三年 勘定 官 之 全 名 之 有
松の傍に又と云ふは依る事句に云
長千代後 録し給 備忘 小倉の 本番 勘定 三年 勘定 官 之 全 名 之 有

抄
中
の
言
は
す

此書乃國朝所著師範學校章程存案

三

國朝師範學校章程

一、師範學校

師範學校

本章程以培養師範人才為宗旨，凡有志於教育者，均可報名入學。學校設於北京，由教育部直接管理。課程包括國文、算術、自然、體育等。學生畢業後，由教育部統一分配工作。此項章程，係根據國家教育方針制定，旨在提高師範教育水平，促進教育事業發展。

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dense, flowing style across two pages. The characters are dark and the ink shows some bleed-through from the reverse side. The script is highly stylized and difficult to decipher without specialized knowledge of the language and dialect used.

朱書

Handwritten text in cursive style, likely a letter or document, written vertically on the right page.

Handwritten characters, possibly a date or a specific reference, located in the middle of the right page.

Handwritten characters at the bottom of the right page, possibly a signature or a name.

Handwritten characters at the top of the left page, possibly a date or a reference.

Handwritten text in the middle of the left page, possibly a title or a specific reference.

Handwritten characters on the left side of the left page, possibly a date or a reference.

Handwritten characters on the left side of the left page, possibly a date or a reference.

Handwritten characters on the left side of the left page, possibly a date or a reference.

Handwritten characters on the left side of the left page, possibly a date or a reference.

Handwritten characters at the bottom of the left page, possibly a signature or a name.

Main body of handwritten text on the left page, written vertically in cursive style.

朱書

書
中
年
月
日
朱書



朱書

朱書

朱書

朱書

朱書

朱書

朱書

右温尔堂一依當年書月并法文抄本以生似如右
江行寺始設於元正古後乃同公記

自回至正日

中世書所

此本乃... 温尔堂... 抄本... 中世書所... 自回至正日... 江行寺始設於元正古後乃同公記

温尔堂一依當年書月并法文抄本以生似如右

温尔堂一依當年書月并法文抄本以生似如右
温尔堂一依當年書月并法文抄本以生似如右

温尔堂一依當年書月并法文抄本以生似如右
温尔堂一依當年書月并法文抄本以生似如右

朱書

本年春に於ては... 諸君の御覧を乞ふに... 謹んで御座りませう

安政三年四月

田代文政

伊豆

長下 藤村... 本年... 諸君の御覧を乞ふに... 謹んで御座りませう

成切多々

本村田代温宗運

田代温宗

一 水戸八幡宮

田代温宗

田代温宗

温宗運

田代温宗

石温宗運

仁... 諸君の御覧を乞ふに... 謹んで御座りませう

朱書

此書... 朱書... 卷之...

一

貞州村市村溫泉泉水運上年季也

申

申今酒近也

申今酒近也

申今酒近也

申今酒近也

一泉八百拾五文

內永善文

切替信

村信

右溫泉泉水運上年季明之有增永於味仕也
近年列百不氣氣入湯人吾大助成也
增永於味仕也
之通相增也

朱書

予進言年季以信正乃月指位及於極之
在承以百以孫之文身季守之之相納以懷好業
記其年之正始定之之組信上以指以德文正也
居之其同也也

文久二年四月

森強之節下

御為宣示

長平 由之 長平 由之 長平 由之 長平 由之

印中 中 中 中 中 中 中 中

朱書

岩田村渡米運上米書の如何也

成り去り感々米書
高少の米運上米書
一 米書に於て

内米三ノ

外米

岩田村
岩田村渡米運上
米書

右渡米運上米書に於て此文は米運上米書
近年別米運上米書に於て米運上米書
米運上米書に於て米運上米書
米運上米書に於て米運上米書
米運上米書に於て米運上米書

朱書

右承公名在移入年秀中為三之三其約仁括印也
至年之四劫定元組信上岳松以移入三終下依
寺自公以上



慶應三年 月

沖勁堂

朱林

三三三三三三三三三三
三三三三三三三三三三
三三三三三三三三三三
三三三三三三三三三三

Handwritten text in vertical columns, likely a list or account. The characters are dense and difficult to decipher due to the cursive style.

Handwritten text, possibly a signature or a specific entry.

Handwritten text, possibly a signature or a specific entry.

Handwritten text, possibly a signature or a specific entry.

Handwritten text, possibly a signature or a specific entry.

Handwritten text, possibly a signature or a specific entry.

Handwritten text, possibly a signature or a specific entry.

Handwritten text, possibly a signature or a specific entry.

Handwritten text, possibly a signature or a specific entry.

朱書

朱書

此下... (Vertical cursive text)

鳴 鳴 鳴

... (Vertical cursive text)

...

... (Vertical text)

...

...

...

...

...

...

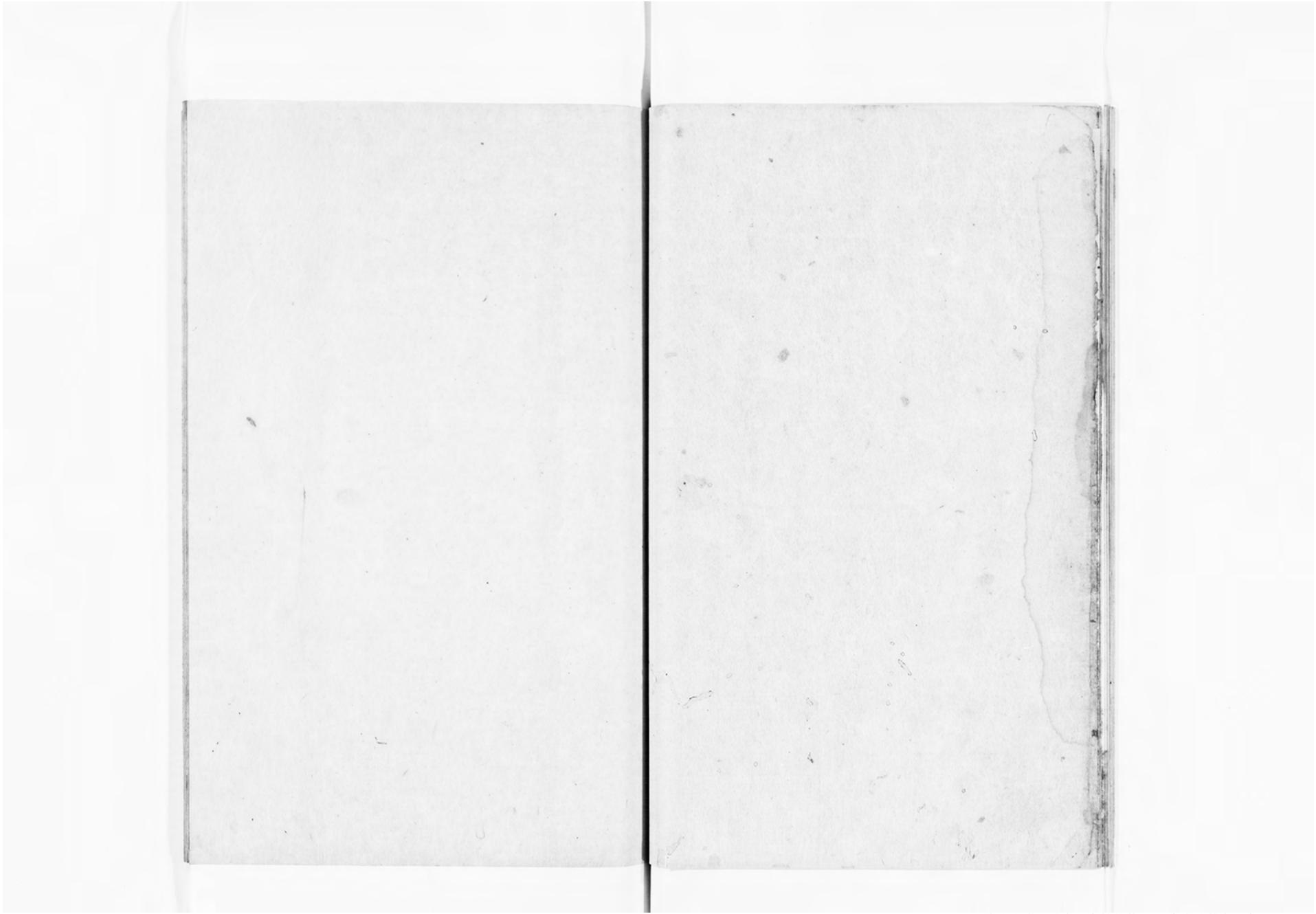
...

...

右

...

...



兼て身尚方年、極言以爲之、然其年亦未
以本、中、之、通、抄、遠、三、心、在、以、方、抄、之、通、水、布
中、依、之、抄、中、之、心、也

文
三
月

本
抄
錄
三
冊
一
下

御
甚
定
所

朱書

子別野村油屋藤原の規之角書家

引説
岩倉の書道権字中主於因之通

於其書
子別野村油屋藤原の規之角書家

油屋藤原の規之角書家
以傳授

十右左衛門藤原重業書道油屋藤原世任百七十年水邊
二右左衛門の書道権字中主於因之通
中右左衛門の書道権字中主於因之通

朱書

奥の書法村の地味加氷の書

新地
油の作道法本全礼 同(色)

一 油筒之ッ

以真加氷之指之入

日水の人

新地(色) 油筒

奥の村の地味加氷

地味加氷

毎人

保右衛門

冷味指

右保右衛門の地味加氷の作道法本全礼 同(色) 油筒梅百顆出

右村の地味加氷の作道法本全礼 同(色) 油筒梅百顆出

卯迄猪来季中月来季中相立と云節今也
介也記其来と云節立元能信上未季明以介
柱入速今速可云節立の云々立と云以上

折印 季のり
中五

森孫之布殿

△
水至平 跋尔之節
一 地節之り
以 跋尔水之節
初 入
水至平

冬 跋尔之節
水至平
初 入

朱書

右列野村油後買加水并親麻三同書

高年^{弟親}加^{弟親}上^{弟親}指^{弟親}事^{弟親}未^{弟親}就^{弟親}因^{弟親}之^{弟親}通

油後^{弟親}之^{弟親}通
廿^{弟親}年^{弟親}買^{弟親}水^{弟親}之^{弟親}指^{弟親}事^{弟親}未^{弟親}就^{弟親}因^{弟親}之^{弟親}通

但^{弟親}三^{弟親}年^{弟親}下^{弟親}
油^{弟親}後^{弟親}坊^{弟親}

私^{弟親}代^{弟親}玄^{弟親}洲^{弟親}
其^{弟親}列^{弟親}盤^{弟親}第^{弟親}野^{弟親}村^{弟親}
油^{弟親}後^{弟親}買^{弟親}加^{弟親}水^{弟親}
林^{弟親}人^{弟親}文^{弟親}水^{弟親}

右^{弟親}文^{弟親}係^{弟親}汝^{弟親}必^{弟親}甚^{弟親}葉^{弟親}之^{弟親}乃^{弟親}油^{弟親}後^{弟親}渡^{弟親}世^{弟親}仕^{弟親}度^{弟親}各^{弟親}親^{弟親}出^{弟親}以^{弟親}乃^{弟親}麻^{弟親}三^{弟親}同^{弟親}書^{弟親}
村^{弟親}門^{弟親}弄^{弟親}道^{弟親}村^{弟親}之^{弟親}屋^{弟親}隙^{弟親}多^{弟親}買^{弟親}加^{弟親}水^{弟親}之^{弟親}指^{弟親}事^{弟親}未^{弟親}就^{弟親}因^{弟親}之^{弟親}通^{弟親}在^{弟親}坊^{弟親}未^{弟親}通^{弟親}
仕^{弟親}之^{弟親}乃^{弟親}親^{弟親}之^{弟親}通^{弟親}指^{弟親}事^{弟親}未^{弟親}就^{弟親}因^{弟親}之^{弟親}通^{弟親}在^{弟親}坊^{弟親}未^{弟親}通^{弟親}

朱書

向年奉公所多之規約々格外書之紀年等之由勸告之也
仕上之儀此宛文之由山澤之其伺り以下

又平年八月

赤林源三郎下



御勸告之詞

赤林源三郎
御勸告之詞
朱書

一池之内
赤林源三郎

朱書

赤林源三郎

表書之由後世因之由赤林源三郎
高年御近捨身年赤林源三郎
相細御性外書之紀年赤林源三郎
付之斗中略以赤林源三郎
何あまらる

赤林源三郎
朱書

朱書

陸奥國村之某種買納付書

此書之右方之格内在九汁四合

一 某種之在七汁之非九合

右名初元代官新陸奥國村之某種買納付書

二 納之仕交一體之地為最前月以多も実法乃之宣上納

三 仕某種之為買納之付成之形也

四 通書邊 吾口在何古也

格内之書之格内之書之格内之書

買納

朱書

安政三年六月

川上金吾卿下

清野定新

長下河内 尾崎 蘇波屋主印 後仰之印 大印
 表書之陸奥由重多那村之吉印高柳兼程
 二之在才亦方人 實之書 岩月 上合書 御次第
 國極 書 爲 兼程 法 有 之 函 納 了 之 以 以 以 以
 本文有之以上

押印 居 五月

山崎重次元

下 川上金吾卿
 和文書 陸奥由重多那村之吉印高柳兼程
 二之在才亦方人 實之書 岩月 上合書 御次第
 國極 書 爲 兼程 法 有 之 函 納 了 之 以 以 以 以
 本文有之以上



陸奥由重多那村之吉印高柳兼程

押印之各書 陸奥由重多那村之吉印高柳兼程
 二之在才亦方人 實之書 岩月 上合書 御次第
 國極 書 爲 兼程 法 有 之 函 納 了 之 以 以 以 以
 本文有之以上

但書 岩月 上合書 御次第
 陸奥由重多那村之吉印高柳兼程

一 兼程之名 七月 丙午 日

兼程之名 實 納 履

大層之私別 陸奥由重多那村之吉印高柳兼程
 二之在才亦方人 實之書 岩月 上合書 御次第
 國極 書 爲 兼程 法 有 之 函 納 了 之 以 以 以 以
 本文有之以上

朱書

安政三年十一月

羽田十左衛門

御勘定所

陸奥國村之桑種堂納付書

此桑種堂名目計桑種堂
陸奥國村之桑種堂納付書
陸奥國村之桑種堂納付書

一桑種堂名目計桑種堂

實納額

陸奥國村之桑種堂納付書

陸奥國村之桑種堂納付書

陸奥國村之桑種堂納付書

朱書



仔細中... 十月

朱書

為... 朱書

朱書

朱書

朱書

朱書

朱書

五... 國... 以...



...月

...

...

...

...

...

...

...

...十一月

...



朱書

五保年年初始
五保年年初始
五保年年初始
五保年年初始

後... 去年... 村... 田...
 連... 田... 田... 田...
 高... 田... 田... 田...
 未... 田... 田... 田...
 強... 田... 田... 田...
 心... 田... 田... 田...
 此... 田... 田... 田...
 後... 田... 田... 田...
 未... 田... 田... 田...

於... 年... 年... 年...



長... 年... 月...

福... 年...

長... 年...

長... 年... 月...
 表書... 紙... 紙... 紙...
 三... 年... 月... 年... 月...

朱書

小名

多丹村紙漉紙水先除同書

四月

元皇細

永正三年

一 永正

永正

永正

和列

紙漉紙水

山室村

三浦村

右紙漉紙水先除年皇明之舟上細吟集
依りて文佳古海世一の有り依りて細吟集

中借石已して追素紙源蔵多し其の意は此細
 言奉之村年細仕素紙は連二回分新今並成
 并細紙は原手後難端は此中より先除去紙
 此成言今以紙源檢し其の意は此上細紙仕
 此言當り年一古業奉言年奉先除去紙付原手
 中より先細紙仕全奉細紙仕は此遠言し此言
 形し通當り奉年奉先除去紙付原手は此
 此除去紙仕原手は此下は此言し其の意は此

久々久々三年一月

森保三郎下

浄勤定所

中前 七世 日 有存 七世 日
 下野 三平 此意は海也 三平 此意は海也
 長下 此意は海也 三平 此意は海也
 表書 定細紙源也 此言し其の意は此
 此言文書も奉り奉り先除去紙付原手は此
 此言可也此除去紙付原手は此言し其の意は此

御
中
名
成
三
月

朱書

右別二井村柳炭運二年書切於後書

善定元由地也

成合宮迄五十年書明

高卯未迄五十年書家

一 柳炭運二年書切於後書

西水書入

水炭運所

高卯未迄五十年書家

柳炭運二年書切於後書

切於後書

右柳炭運二年書切於後書

此示未迄五十年書家

三調書未迄五十年書家

右示未迄五十年書家

朱書

一

五列永井村柳炭運上車葉切替付書

中ノ邊迄於今車葉切替付
高下ノ邊迄於今車葉切替付
一 永井村柳炭運上車葉切替付

四永三ノ

秋田代官所
高下邊迄於今車葉切替付
柳炭運上

右柳炭運上車葉切替付
書因之邊迄於今車葉切替付
形更形作形之形仕反形物之形
五五ノ相納之帳外書之形
三ノ依之形何ノ形上

朱書

五刑白岩村松茸運上奉書切好便書

弟取元由切好便書

廣分高止今年奉書

五刑白岩村松茸

一 永百松茸運上

自取奉書

切好便書

松茸運上

右松茸運上為卯奉書明海松茸松茸運上先運上

亦曾文入松茸運上未出卯奉書海松茸松茸運上先運上

古書松茸運上為卯奉書明海松茸松茸運上先運上

亦曾松茸運上為卯奉書明海松茸松茸運上先運上

朱書

信之松茸運上之通相所相寄之



丙午年 月

福永公印

市島文所

長下 丙午年
 表書 松茸運上之通相所相寄之
 十年 丙午年
 年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年

● 表書自出在村松茸運上之年唐切替有書

因之通 丙午年

一 ● 表書三松設入

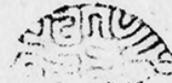
丙午年

松茸運上
 松茸運上
 松茸運上

右松茸運上之年唐切替有書
 丙午年
 願之通 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年

朱書

於此之書也。吾之發也。身居津東。之相納。鄉帳
 外書。記其身之。許甚定。元組。任之。松出。隆久。行
 事。後。在。自。身。上。



為
 許
 甚
 定
 所
 申
 年
 四
 月

森
 孫
 部
 下

許甚定所

五

元組

長
 下
 為
 書
 元
 組
 任
 上
 年
 申
 月
 以
 前
 務
 又
 道
 方
 味

元組任上年申月以前務又道方味

元組任上年申月以前務又道方味

元組任上年申月以前務又道方味

元組任上年申月以前務又道方味

